

読響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

幻想交響曲

鐘が鳴り響き打楽器が打ち鳴らされる熱狂のフィナーレ！
88歳の巨匠の熟達のタクトで、初台にフランスの風が吹く。

フランスの真の伝統を今に受け継ぐ巨匠
指揮=ジャン=クロード・カサドシュ
Conductor= JEAN-CLAUDE CASADESUS

©Ugo Ponte

《土日の午後を彩る名曲選》

プローブスト: 「群雲」 (日本初演)
PROBST: "Nuées" (Japan Premiere)

ラヴェル: ピアノ協奏曲 ト長調
RAVEL: Piano Concerto in G major

ベルリオーズ: 幻想交響曲 作品14
BERLIOZ: Symphonie fantastique, op. 14

読売日本交響楽団 第271回土曜マチネーシリーズ
Saturday Matinée Series No. 271

2024年11月23日(土・祝)
Saturday, 23 November 2024

読売日本交響楽団 第271回日曜マチネーシリーズ
Sunday Matinée Series No. 271

2024年11月24日(日)
Sunday, 24 November 2024

各14時開演 東京オペラシティ コンサートホール
14:00 Tokyo Opera City Concert Hall

S¥8,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,500

数々のコンクールに入賞し注目を浴びる新星

ピアノ=田所光之マルセル

Piano= MARCEL TADOKORO

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター0570-00-4390 (10時~18時・年中無休)

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

<https://yomikyo.or.jp/>

注目の若手ピアニスト、田所マルセルがラヴェルの精彩な協奏曲を披露！

カサドシュの熟達のタクトが響かせる《幻想交響曲》

東京芸術劇場の改修に伴い、11月から会場を東京オペラシティコンサートホールに移してお届けする読響の《土曜・日曜マチネーシリーズ》。東京オペラシティでの初回公演は、88歳の巨匠ジャン＝クロード・カサドシュによるオール・フランス・プログラムです。カサドシュは今回、2002年3月に共演して以来22年ぶりに読響の指揮台に上がります。円熟味あふれるマエストロによって引き出される、オーケストラの多彩な音色をお楽しみください。

冒頭には、フランスの現代作曲家でカサドシュの弟でもあるドミニク・プローブストによる「群雲」を日本初演します。パリのオーケストラで長くティンパニ&打楽器奏者として活躍したプローブストは、アンリ・デュティユーらの影響も受けながら独自の作風を確立し、これまでにオペラや映画音楽など多岐にわたる作品を手がけています。今回演奏する「群雲」も、打楽器に精通したプローブストならではのティンパニや銅鑼、コンガなどが効果的に用いられた作品で、会場を神秘的な世界へと誘うでしょう。

続いてラヴェルのピアノ協奏曲では、田所光之マルセルが読響初登場。2022年にヴァン・クライバーン国際コンクールで審査員長特別賞を受賞し、近年パリを拠点に頭角を現している若手ピアニストです。バスク地方の音楽やジャズの要素も取り入れた洗練された作品で、注目の新星が繊細かつ瑞々しいタッチを披露します。

そしてメインに演奏するのはベルリオズの代表作「幻想交響曲」。5つの楽章からなる大作で、「恋に破れて絶望した作曲家が、アヘンで服毒自殺を図るものの死にきれず、奇様な幻想を見る」という筋立てがあることが特徴です。この作品についてカサドシュは「ドラマティックで映画のよう」と語っています。フランス音楽に長けた巨匠のタクトは、ダイナミクスやリズムを見事に際立たせ、曲中にちりばめられたベルリオズの色彩あふれる管弦楽技法を鮮やかに表現するでしょう。読響の名手たちによるソロと、鐘が鳴り響き打楽器が打ち鳴らされる熱狂のフィナーレも必聴です。

土日の午後、初台に響く彩り豊かな演奏にどうぞご期待ください。



ジャン＝クロード・カサドシュ (指揮)

IFAN-CI ALJDF CASADESUS, Conductor

数多くの録音でも高い評価を得ているフランスを代表する巨匠。1935年生まれ。ピエール・デュラントとピエール・ブーレーズに師事。シャトレ座音楽監督、パリ・オペラ座およびオペラ・コミック座の常任指揮者、リール国立管の音楽監督など歴任。パリ管、フランス国立管、ベルリン・コンツェルトハウス管、フィラデルフィア管、リンクトン・ベテルブルク・フィル、モントリオール響、フィルハーモニア管、ドレスデン・フィルなど世界各地の楽団に客演。エクサン・プロヴァンス音楽祭、オランジュ音楽祭などに出演するほか、欧州各地でオペラも手掛ける。CD録音は30枚以上をリリース。フランス共和国レジオン・ドヌール勲章コマンドゥールなど数々の勲章を授与されている。

田所光之マルセル (ピアノ)

MARCEL TADOKORO, Piano

スペインの歴史あるサンタンデール国際コンクールで第3位入賞した新鋭。1994年、フランス人の母と日本人の父のもとに生まれ、愛知県で育つ。高校卒業後に渡仏。パリ国立音楽院を卒業、同音楽院の修士課程を修了。パリのエコール・ノルマル音楽院にて奨学生として研鑽を積む。エリザベート王妃国際コンクールのセミファイナリスト、モントリオール国際音楽コンクールのファイナリストのほか、ヴァン・クライバーン国際コンクール審査員長特別賞を受賞。ウラル・フィル、フォートワース響、ブリュッセル・ワロン王立室内管などと共演。今年8月にNHK名古屋青少年響と共演し、NHK・Eテレで放映されて話題を呼んだ。独創的な解釈に定評がある。パリ在住。読響初登場。



読売日本交響楽団 第271回 土曜マチネーシリーズ

2024年 **11月23日** (土・祝) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

読売日本交響楽団 第271回 日曜マチネーシリーズ

2024年 **11月24日** (日) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

東京オペラシティ コンサートホール

東京都新宿区西新宿3-20-2 Tel. 03-5353-0788

●京千新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)「初台」駅東口下車徒歩5分以内

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時~18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>